4-650-837-**01**(1)

# CD-R/RWドライブ

## 取扱説明書

**お買い上げいただきありがとうございます。**

⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

# CRX10U

# ⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はまちがった使い方をすると、火災や感電などにより人身事故につながることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

## 安全のための注意事項を守る

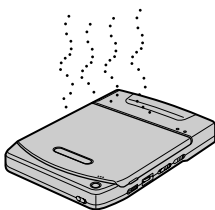
5〜9ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

## 故障したら使わない

すぐに修理窓口、または販売店にご連絡ください。

## 万一異常が起きたら

- **煙が出たら**
- **異常な音、においがしたら**
- **内部に水、異物が入ったら**
- **製品を落としたり、キャビネットを破損したとき**
- **バッテリーから液が漏れたら**

→

**❶ 電源を切る**

**❷ ACアダプター、バッテリー、インターフェースケーブルを抜く**

### 警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

**⚠警告**

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故につながることがあります。

**⚠注意**

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

#### 注意を促す記号

注意

火災

感電

#### 行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

接触禁止

ぬれ手禁止

#### 行為を指示する記号

指示

プラグをコンセントから抜く

# 目次



次のページにつづく

**下記の注意事項を守らないと火災・感電などにより死亡や大けがの原因となります。**

## ACアダプターや電源コードを傷つけない

ACアダプターや電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。

- 本機と机や壁などの間にはさみこんだりしない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。

万一、電源コードが傷んだら、修理窓口、または販売店に交換をご依頼ください。

禁止

## 油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には置かない

上記のような場所に置くと、火災や感電の原因となることがあります。取扱説明書に記されている使用条件以外の環境でのご使用は、火災や感電の原因となることがあります。

禁止

## 内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、ACアダプターや接続ケーブルを抜いて、修理窓口、または販売店にご依頼ください。

## 内部を開けない

開けたり改造したりすると、レーザー光線による視力障害や、火災、感電の原因となることがあります。内部の点検、修理は修理窓口、または販売店にご依頼ください。

分解禁止

**下記の注意事項を守らないと火災・感電などにより死亡や大けがの原因となります。**

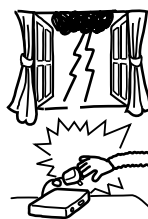
## ACアダプターのプラグについたホコリなどは定期的に取りのぞく

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不足となり、火災の原因となります。

## 付属のACアダプター以外は使用しない

火災や感電の原因となります。
ACアダプター本体の形状や電源端子の形状が同じものもありますので、ご注意ください。

## 雷が鳴りだしたら、ACアダプターの電源プラグに触れない

感電の原因となります。

## たこ足配線をしない

配線器具をたこ足配線して定格をこえた電流が流れると、火災などの原因となります。

## ACアダプターのプラグは根元までコンセントにさしこむ

しっかり根元までさしこまないと、火災や感電の原因となります。

## 指定のバッテリーパック以外は使用しない

火災や感電の原因となります。

火災

**下記の注意事項を守らないと火災などにより死亡や大けがの原因となります。**

## 付属のバッテリーパックについての安全上のご注意

- 火の中に入れない。ショート（短絡）させたり、分解しない。電子レンジやオーブンなどで加熱しない。コインやヘヤーピン、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管すると⊖と⊕の端子に接触し、ショート（短絡）することがあります。

禁止

- 火のそばや炎天下、高温になった車の中などで放置したり、充電したり、使用しない。

- 水・海水・牛乳・清涼飲料水・石鹸水などの液体で濡れたバッテリーを充電したり、使用しない。

- 長時間使用しないときは、本体からバッテリーパックを抜く。

## 運転、歩行中の使用について

- 自動車、オートバイなどの運転をしながらヘッドホンやイヤホンなどを使用したり、細かい操作をしたり、表示画面を見ないでください。交通事故の原因になります。
- 車の中でお聞きになるときは、運転の妨げにならない安全な場所にしっかりと固定してください。
- 歩きながら使用するときも、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に充分にご注意ください。

## ⚠注意 下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

### ぬれた手でACアダプターをさわらない

ぬれた手でACアダプターの抜き差しをすると、感電の原因となることがあります。

### 通電中の本体やACアダプターに長時間ふれない

長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

### 本体やACアダプターを布や布団などでおおった状態で使用しない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

### 移動させるときは、ACアダプターを抜く

接続したまま移動させると、ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となったり、接続している機器が落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。
また、本機を落とさないようにご注意ください。

**注意** **下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。**

## 長時間使用しないときはACアダプターのプラグを抜く

長時間使用しないときは、安全のためACアダプターのプラグをコンセントから抜いてください。

## 直射日光のあたる場所や熱機具の近くに設置・保管しない

内部の温度が上がり、火災や故障の原因となることがあります。

## 大音量で長時間つづけて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
呼びかけられて返事ができるくらいの音量で聞きましょう。

## 付属のインターフェースケーブル以外は使用しない

故障の原因となることがあります。

## レーザー安全基準について

この装置は、レーザーに関する安全基準（IEC60825-1）クラス1適合のCD-R/RWドライブです。

## 電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- Microsoft、MS、MS-DOSおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Macintosh、Mac OSは米国アップルコンピュータ社の商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

本機をお使いになる前に、必ずお買い上げのコンピューターに添付のソフトウェア使用許諾契約書をお読みください。

□ 弊社による製品保証は、同梱付属品（ソフトウエア含む）を使用し、指定または推奨するシステム環境を満足し、かつ取扱説明書に従う正常なご使用の場合において、CD-R/RWドライブ本体に限り有効です。また、ユーザーサポートなどの弊社サービスについても、製品保証と同等の使用条件に限り対応致します。
□ 本製品のご使用による、パソコン本体や他の機器の不具合、特定のハードウエア・ソフトウエア・周辺機器に対する適性、またインストールされたソフトウエア相互の適正などに起因する動作障害、データやディスクの損失、あるいは他の偶発的または必然的な損害に対しては、弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
□ 本製品は、日本国内向け販売製品です。保証およびユーザーサポートは日本国内においてのみ有効です。
□ 権利者の許諾を得ることなく、本機に付属のソフトウェアおよび取扱説明書の内容の全部または一部を複製すること、およびソフトウェアを賃貸することは、著作権法上禁止されております。
□ 本機に付属のソフトウェアを使用したことによって生じた金銭上の傷害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は、一切その責任を負いかねます。
□ 本機に付属のソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

# はじめに

CRX10Uには、次の特長があります。

□ CD-Rディスクに最大4倍速で書き込むことができます。
□ CD-RWディスクに最大4倍速で書き込むことができます。
□ CD-ROMディスクを最大6倍速で読むことができます。
□ 持ち運びに便利な小型軽量設計です。
□ 100～240 Vの電源電圧に対応した専用ACアダプターが付属しています。
□ コンピューターへの接続や取り外しが手軽にできるUSBインターフェースを採用しています。
□ 電源のない場所での使用に便利な充電式バッテリーパックが付属しています。
□ 付属のリモコン付きヘッドホンを使用し、CRX10U単体で音楽CDやMP3ファイルの記録されたディスクを再生して楽しむことができます。

# 必要なシステム構成

CRX10Uは、次の仕様のコンピューターで使用できます。

Windows**モデルの場合**

□ CPU：Pentium 200 MHz以上（233 MHz以上推奨）
□ RAM：32 Mバイト以上
□ ハードディスク空き容量：100 Mバイト以上（1 Gバイト以上推奨）
□ コンピューターにUSBポートがあること
□ 3.5インチフロッピーディスクドライブ（セットアップに使用）
□ OS：Microsoft Windows 98[1)]、Windows 2000 Professional、Windows Me

1）Windows 98の場合は、Windows 98 Second Editon以降、または Windows 98 サービスパック1がインストールされていること

次のページにつづく

### Macintoshモデルの場合

□ 機種：iMac、iBook、PowerBook G3、PowerMacintosh G3/G4/G4 Cube

□ コンピューターにUSBポートがあること

□ コンピューターに標準でCD-ROMドライブまたはDVDドライブがあること（セットアップに使用）

□ OS：Mac OS 8.6〜9.0.4（9.0.4推奨）

**メモ**

Mac OS 9, 9.0.2, 9.0.3をご使用の場合、Mac OS 9.0.4にアップデートすることを推奨いたします。Mac OS 9.0.4では、USB接続に関するプログラムが更新されており、動作の安定性が向上します。
Mac OS 9.0.4へのアップデートについては、下記のApple Japanホームページにアクセスしてください。
http://www.apple.co.jp/ftp-info/reference/macos_9.0.4_update.html

**ご注意**

必要なシステム構成は、CD-RやCD-RWディスクへの基本的な書き込み動作を想定した目安です。実際にCRX10Uを使用するには、ここであげたシステム条件を満足し、かつライターソフトウェアで指定された条件を満たす必要があります。（ライターソフトウェアのシステム条件は、通常、ここであげた条件を上回ります）。

# 使用できるディスク

CRX10Uで使用できるディスクは以下の通りです。

| ディスクの種類 | マーク | |
|---|---|---|
| CD-R | COMPACT disc Recordable | |
| CD-RW | COMPACT disc ReWritable | |
| CD-ROM | COMPACT disc | |
| 音楽CD | COMPACT disc DIGITAL AUDIO | |
| CD EXTRA | COMPACT disc+ DIGITAL AUDIO | CD EXTRA TM |
| ビデオCD | COMPACT disc DIGITAL VIDEO | VIDEO CD |
| CD TEXT | COMPACT disc DIGITAL AUDIO TEXT | CD TEXT |
| CDグラフィックス | COMPACT disc DIGITAL AUDIO GRAPHICS | |
| フォトCD | COMPACT disc PHOTO | |
| CD-i | COMPACT disc Interactive | |
| 電子ブック | EBXA Electronic Book | |

**ご注意**

CRX10Uでは円形ディスクのみお使いいただけます。円形以外の特殊な形状（星型、ハート型など）をしたディスクを使用すると、CRX10Uの故障の原因となります。

次のページにつづく

## CD-RディスクとCD-RWディスクについて

CRX10Uは、CD-Rディスクへの書き込みと、CD-RWディスクへの書き込みができます。
これらディスクへの書き込みには、ライターソフトウェアを使用します。
書き込んだディスクをCRX10U以外の他のCD-ROMドライブなどで再生（データの読み出し）するには、ライターソフトウェアで書き込むときに目的に応じた設定を行います。

### CD-Rディスクとは

1度だけデータを書き込めるディスクです。一度書き込まれたデータは消去することができません。CD-Rディスクで音楽CDを作成したものは、一般のCDプレイヤーで再生することができます。

### CD-RWディスクとは

データを書き込んだり、消去することができるディスクです。目安として、未使用のCD-RWディスクで約1000回の書き換えができます。

### ディスクの互換性について

CRX10Uで作成したCD-RディスクやCD-RWディスクは、ほとんどのCD-ROMドライブで再生することができます。ただし、古いタイプのCD-ROMドライブにはCD-RWディスクの再生に対応していない機種があります。
また、CRX10Uで作成した音楽CD-Rディスクは、ほとんどのCDプレイヤーで再生することができます。ただし、一部のCDプレイヤーや車載用のCDプレイヤーには、音楽CD-Rディスクの再生を保証していない製品もあります。
なお、使用するCD-ROMドライブ、CDプレイヤー、CD-Rディスク、CD-RWディスクのメーカー間における品質や諸特性の差により、組み合わせによっては稀にディスクの再生ができないことがあります。

## CD-R／CD-RWディスクに適した用途について

CD-RディスクとCD-RWディスクの特性を生かした用途は、一般的には次のようになります。目安として参照してください。

| | CD-Rディスク | CD-RWディスク |
|---|---|---|
| 音楽CDの作成 | ○ | |
| データの配布 | ○ | |
| バックアップ | | ○ |
| データの保管 | ○ | |
| 原盤（マスター）作成 | ○ | ○ |
| ファイルの一時保存（ストレージ） | | ○ |

## 書き込み速度について

書き込み速度は、使用するディスクの対応速度を超えない範囲で設定してください。書き込み速度は、ライターソフトウェアで設定します。

## 推奨するディスクについて

CRX10Uでは、ソニー製のディスクのご使用をおすすめします。
CD-R：ソニー製650 Mバイトおよび700 MバイトCD-Rディスク
CD-RW：ソニー製650 MバイトCD-RWディスク

CD-RWディスクに4倍速で書き込む場合は、使用するディスクが4倍速以上に対応しているかどうかを確認してください。

**ご注意**

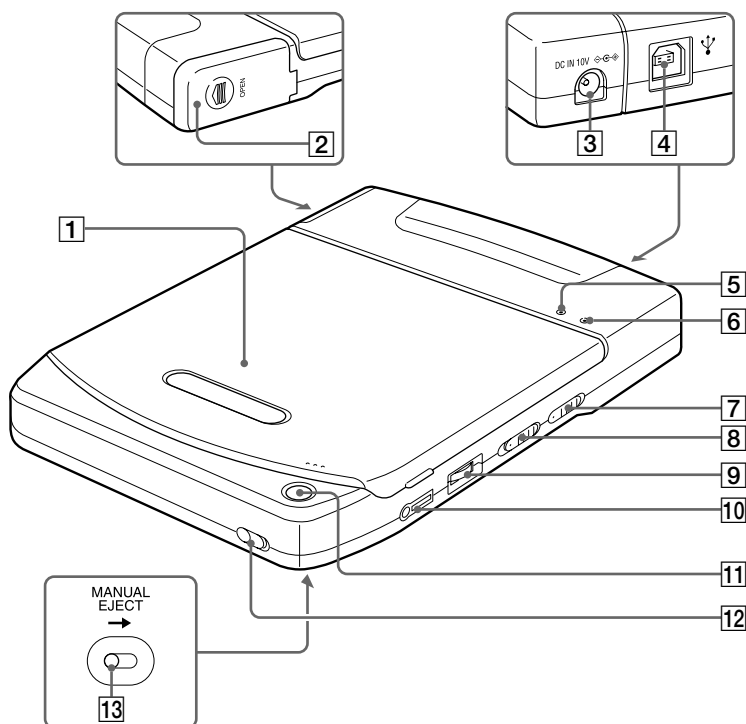
- CRX10Uは、ハイスピードCD-RWディスクには書き込みを行うことができません。ただし、ハイスピードCD-RWディスクに対応したCD-RWディスクを使用して適切に書き込まれたハイスピードCD-RWディスクの再生は、行うことができます。
- 99分ディスク、8 cmCD-Rディスクへの書き込み、およびそれらの書き込み済みディスクの再生に対する品質の保証は致しておりません。

次のページにつづく

## 書き込み方式について

CRX10Uでは、さまざまな書き込み方式でCD-R／CD-RWディスクにデータを書き込むことができます。書き込み方式は、作成するディスクの種類や用途に応じてライターソフトウェアで設定します。通常は、書き込み方式を意識することなく、ライターソフトウェアの標準の設定でCD-R／CD-RWディスクにデータを書き込むことができます。
ここでは、CRX10Uが対応している書き込み方式の概要を説明します。詳細については、ご使用になるライターソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

- ディスクアットワンス：1度の書き込み操作で、ディスク全体を記録する方式です。あとからデータを追記することはできません。
- セッションアットワンス：1度の書き込み操作で、1つのセッションを記録する方式です。あとからデータを追記することができます。
- トラックアットワンス：1度の書き込み操作で、1つのトラックを記録する方式です。あとからデータを追記することができます。
- パケットライト：トラックやセッション単位ではなく、ファイルやフォルダなどの単位でデータを追記することができる書き込み方式です。
  ファイルやフォルダをドラッグアンドドロップしてコピーする感覚で書き込みを行うことができます。

# 各部の名称と働き

1 **トップカバー**

2 **バッテリーパック挿入口（本体側面）**

3 **電源端子（本体背面）**
付属のACアダプター（AC-CRX10U）を接続します。

**ご注意**

付属のACアダプター、電源コード以外は絶対に接続しないでください。

4 **USBインターフェースコネクター（本体背面）**
付属のUSBケーブルを接続します。

次のページにつづく

5 POWER**インジケーター**

電源が入っているとき、電源の状態を次のとおりに表示します。

**AC電源に接続中**

- 緑色に点灯します。

**バッテリーで使用中**

- 通常は緑色に点灯します。
- バッテリーの残量が25%以下のとき、赤色に点灯します。
- バッテリーの残量が5%以下のとき、赤色で点滅します。

6 BUSY**インジケーター**

ドライブの動作中は橙色に点灯します。

7 AVLS**（音量リミット）スイッチ**

音楽CDを聴く場合に、AVLS機能を使用する（LMIT）/使用しない（NORMAL）を切り替えます。AVLS機能とは、音量の上げ過ぎを防ぐ機能で、音漏れや、耳への圧迫感、周囲の音が聞こえないことによる危険を減らすことができます。

8 POWER**スイッチ**

電源のオン（ON）/オフ（OFF）/充電（CHG）を切り替えます。

9 **ボリュームつまみ**

ヘッドホンジャックの音量を調整します。

10 /REMOTE**ジャック**

付属のリモコン付きヘッドホン（RM-CRX10）を接続します。

11 **イジェクトボタン**

トップカバーを開くときに押します。

**重要**

動作中に誤ってトップカバーを開くことを防ぐため、CRX10Uは電動イジェクト機構になっています。このため、電源が入っていないときは、イジェクトボタンを押してもトップカバーが開きません。また、アプリケーションの状況によっては、イジェクトボタンを押したあと、トップカバーが開くまで1秒以上かかることがあります。万一、イジェクトボタンを押してもトップカバーが開かなくなったときは（書き込み中を除く）、本体裏面にあるマニュアルイジェクトレバーを矢印方向に押してトップカバーを開いてください。

12 HOLD**（誤動作防止）スイッチ**

HOLD状態にするときに、矢印方向にスライドします。HOLD状態では、本体のイジェクトボタンを押してもトップカバーが開きません。

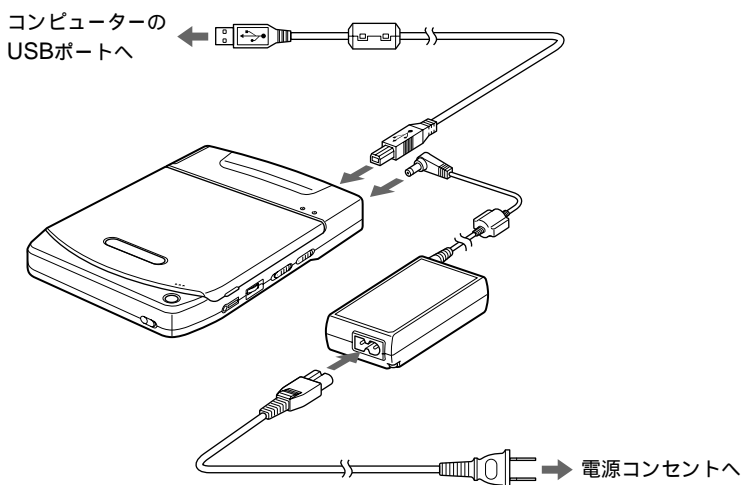
13 **マニュアルイジェクトレバー（本体底面）**

電源が入っていないときは、このレバーを矢印方向に押してトップカバーを開きます。

# コンピューターとの接続

下図のように接続します。

**ご注意**

- CRX10Uをコンピューターに初めて接続するときは、接続の前に、必ず「クイックスタートガイド」をお読みください。
- ACアダプター、電源コード、USBケーブルは、付属のもの以外は絶対に接続しないでください。

## USB接続に関するご注意

- CRX10UはコンピューターのUSBポートに直接接続してください。ハブ（キーボードのUSBハブを含む）を経由しての動作は、保証していません。
- Windows MeおよびWindows 2000の場合は、CRX10UのUSBケーブルを抜く前にタスクバーの をクリックし、CRX10Uの停止の操作をすることをお勧めします。この操作をしないでUSBケーブルを抜くと、警告のメッセージが表示されます。

# バッテリーパックを使うには

付属のバッテリーパックを使用すれば、AC電源に接続しなくても
CRX10Uを使うことができ、屋外で音楽CDを聴くときなどに便利です。

**重要**

CD-R/RWディスクへの書き込みをする場合は、ACアダプターを使用して電源コンセントに接続することをおすすめします。データの書き込み中にバッテリーの容量が不足すると、正常に書き込みができなくなり、書き込み途中のディスクが使用できなくなる場合があります。

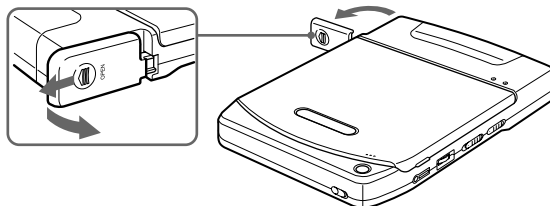
**メモ**

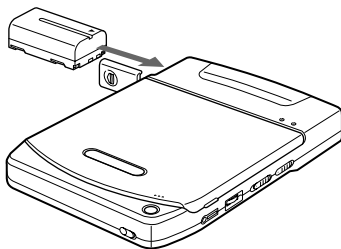
バッテリーでCRX10Uを使用中、リモコンのキー入力がない状態で1時間を経過するとCRX10Uの電源が自動的に切れます（音楽CDなどの再生中には電源は切れません）。電源を入れるには、CRX10UのPOWERスイッチをいったんオフ（OFF）にして、再度オン（ON）にしてください。

## バッテリーパックを取り付ける

付属のバッテリーパックをCRX10Uに取り付けます。バッテリーパックの充電も、CRX10Uにバッテリーパックを取り付けた状態で行います。

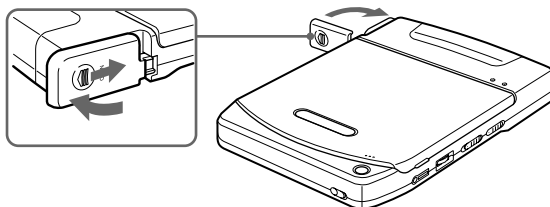
**1 バッテリーパック挿入口のカバーを開く。**

カバーを ◀II マークの方向にスライドさせます。

## 2 バッテリーパックを入れる。

バッテリーパックの ▶ マークの方向にバッテリーパックを入れます。
バッテリーパックは本体から少し飛び出した状態で止まります。

**ご注意**

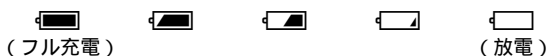
指定のバッテリーパック（NP-F550）以外は使用しないでください。

## 3 バッテリーパック挿入口のカバーを閉じる。

カバーを本体に合わせ、カチッと音がするまでずらします。

# 充電する

お買い上げ後にバッテリーパックを初めて使用するとき、また、バッテリーの残量が少なくなったときは充電してください。

**メモ**

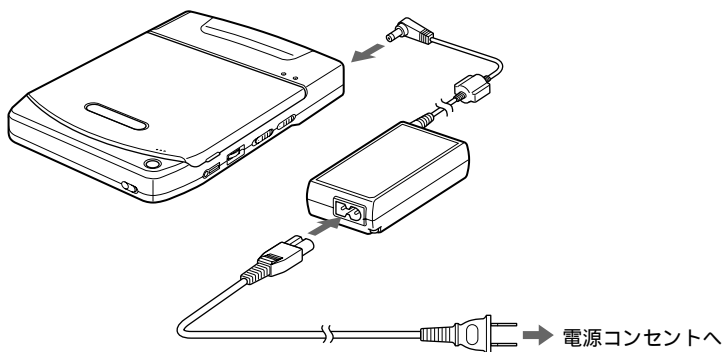
- CRX10Uにリモコンを取り付けている場合、バッテリーの残量はリモコンの表示窓に次のように表示されます。

- バッテリーの残量は、POWERインジケーターでも確認できます。POWERインジケーターは、バッテリーの残量がおおよそ25%以下になると赤色に点灯し、5%以下になると赤色で点滅します。（残量表示は目安としてご利用ください。）

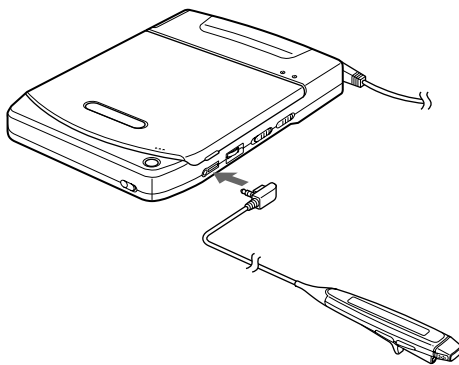
次のページにつづく

**1** CRX10U**に付属のバッテリーパックを取り付ける。**

バッテリーパックの取り付け方が不明な場合は、「バッテリーパックを取り付ける」（20ページ）をご覧ください。

**2** AC**アダプターに電源コードを接続し、**CRX10U**と電源コンセントに接続する。**

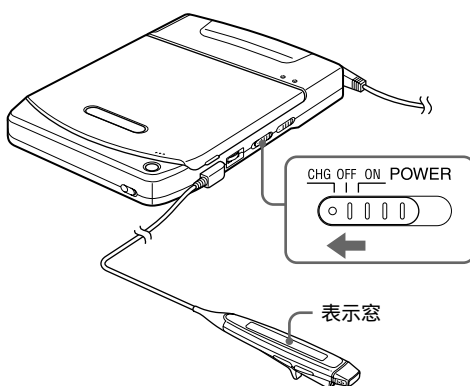
**ご注意**

付属のACアダプター（AC-CRX10U）、電源コード以外は使用しないでください。

**3 リモコンを接続する。**

## 4 POWERスイッチを充電（CHG）に合わせる。

充電中のリモコンの表示窓とPOWERインジケーターの表示は、次のとおりです。

| | リモコンの表示窓 | POWERインジケーター |
|---|---|---|
| 充電中 | CHARGE[1] ／ | 橙色／緑色で点滅 |
| | ↓ | ↓ |
| | CHARGE[1] ／ | 橙色／緑色で点滅 |
| | ↓ | ↓ |
| | CHARGE[1] ／ | 橙色／緑色で点滅 |
| | ↓ | ↓ |
| | CHARGE[1] ／ | 橙色／緑色で点滅 |
| 充電完了 | FULL／ | 点滅／消灯[2] |

1）「CHARGE」の文字と充電完了までのおおよその時間が、交互に表示されます。充電完了までのおおよその時間はマイナス（－）で表示されます。
例）-0:46：充電完了まで約46分

2）POWERインジケーターは、リモコンの表示窓に が表示されて（実用充電完了）から約1時間後に消灯します。POWERインジケーターが消灯したとき、バッテリーは完全充電されています。

**ご注意**

POWERスイッチがオン（ON）の状態では、充電は行われません。必ずPOWERスイッチを充電（CHG）に合わせてください。

**メモ**

放電しきった状態の場合、充分に充電されるまで4〜5時間かかります。

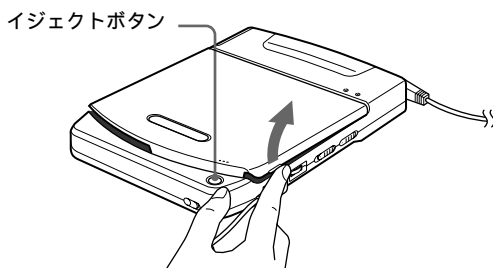
次のページにつづく

**5 充電が終了したら、POWERスイッチをオフ（OFF）にし、ACアダプターを外す。**

# ディスクの出し入れ

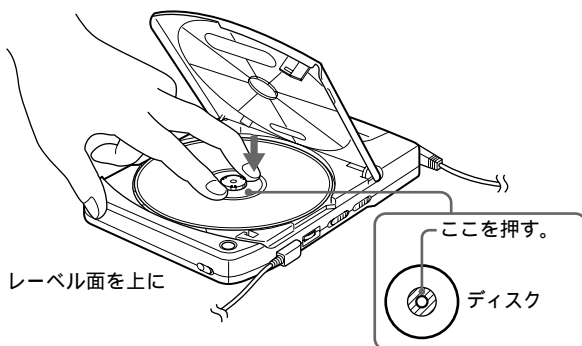
## ディスクを入れる

**1 イジェクトボタンを押してトップカバーを開ける。**

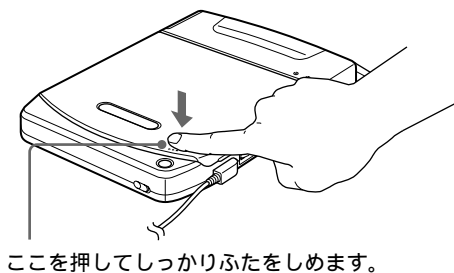
トップカバーがすこし開くので、手で持ち上げてください。

**ご注意**

本体側面のHOLD（誤動作防止）スイッチがHOLD状態のときはトップカバーが開きませんので、HOLD状態を解除してください。

## 2 ディスクを入れる。

ディスクの中心を、ディスクが固定されるまで押し込みます。カチッと音がするまで、確実に装着してください。このとき、無理な力を加えないでください。また、レンズに触れないように注意してください。

## 3 トップカバーを閉める。

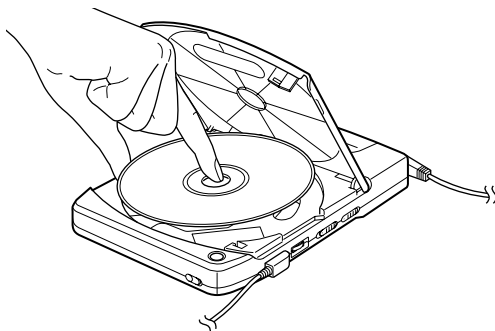
ディスクのデータを使えるようになります。

次のページにつづく

## ディスクを取り出す

**1** **イジェクトボタンを押してトップカバーを開ける。**

トップカバーが少し開くので、手で持ち上げてください。

**2** **ディスクを取り出す。**

ディスクの端に指を当て、ドライブ中央の凸起部を押さえて取り出します。

**ご注意**

- ディスクの回転が完全に止まっていることを確認してから、ディスクを取り出してください。8 cmディスクの場合は、トップカバーを開けてもすぐに回転が止まりませんので、とくにご注意ください。
- BUSYインジケーターが橙色に点灯しているときは、トップカバーを開けないでください。コンピューターの操作ができなくなることがあります。
- 本体側面のHOLD（誤動作防止）スイッチがHOLD状態のときはトップカバーが開きませんので、HOLD状態を解除してください。

# 音楽CDを聴くには

CRX10Uで音楽CDを聴くには、リモコン付きヘッドホンを接続し、リモコンで操作します。バッテリーパックを使用すれば、CRX10UをACアダプターやコンピューターに接続しないで音楽CDを聴くことができ、屋外で音楽CDを楽しむときなどに便利です

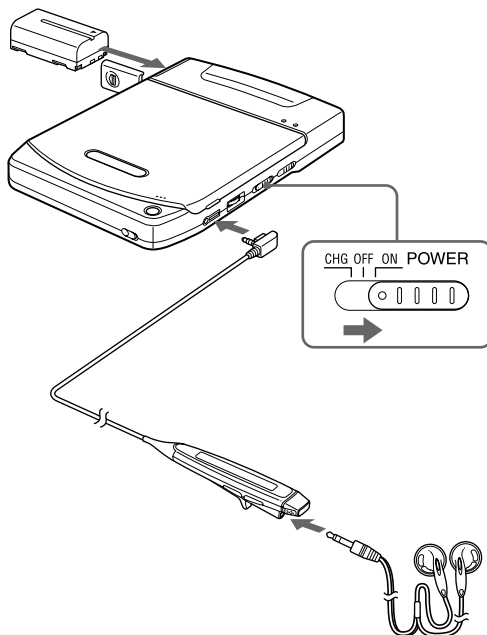
**ご注意**

- CRX10Uは、音楽CD再生時のメモリー蓄積機能等は装備していません。このため、CRX10Uを使用して、歩行中や乗り物での移動中など、激しい振動のある状態で音楽を再生すると、音飛びが生じる場合があります。
- CRX10UをMacintoshに接続して音楽CDを再生する場合は、Macintoshの機種によっては、うまく操作できない場合があります。また、Macintosh本体のスピーカーから音楽を出力することはできません。CRX10U本体のヘッドホン端子をご使用ください（音楽CDの再生には、Macintoshに標準装備されたCD-ROMドライブやDVD-ROMドライブのご使用をおすすめします）。

次のページにつづく

# 再生する

**1** **充電されたバッテリーパックを入れ、リモコン付きヘッドホンを接続し、POWERスイッチをオン（ON）にする。**

ヘッドホンは、プラグをリモコンに接続して使います。

**メモ**

- バッテリーパックの充電のしかたやセットのしかたが不明な場合は、「バッテリーパックを使うには」（20ページ）をご覧ください。
- 電源コンセントに接続して使用する場合は、ACアダプターを使用してCRX10Uを電源コンセントに接続してください。

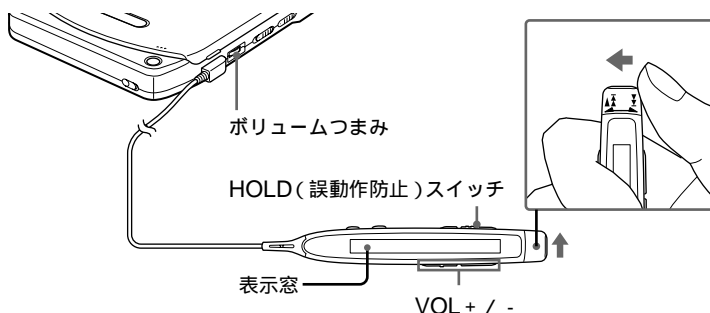
**ご注意**

- 付属のACアダプター（AC-CRX10U）、電源コード以外は使用しないでください。
- 指定のバッテリーパック（NP-F550）以外は使用しないでください。

**2** **ディスク（音楽CD）を入れる。**

操作方法は、「ディスクを入れる」（24ページ）を参照してください。

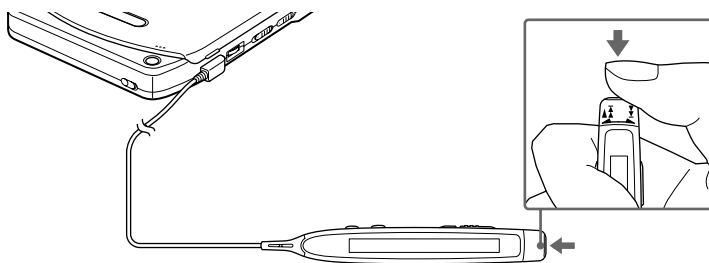
## 3 リモコンのつまみを ►・►►I 側に押す。

ヘッドホンから「ピ」という確認音がして、再生が始まります。

### 音量を調節するには

VOL＋／－を押すと、音量を調整することができます。調整中は、リモコンの表示窓に音量レベルが表示されます。

**メモ**

- ヘッドホンの音量は、本体のボリュームつまみによっても変化します。音量は、リモコンのVOL＋／－と本体のボリュームつまみの両方を使用して調整してください。
- リモコンのHOLD（誤動作防止）スイッチを矢印方向にスライドすると、リモコンの操作ボタンが働かなくなり、誤動作を防止することができます。

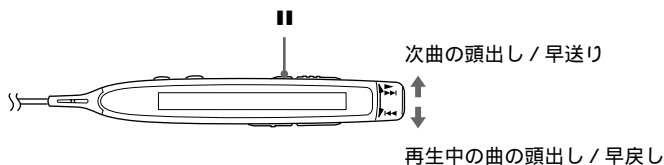
## 4 再生を終了させるには、■ を押す。

ヘッドホンから「ピー」という確認音がして、再生が停止します。

## 5 必要に応じてディスクを取り出す。

操作方法は、「ディスクを取り出す」（26ページ）を参照してください。CRX10Uをしばらく使用しない場合は、ケーブル類も外しておいてください。

次のページにつづく

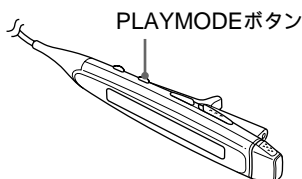
## 頭出しや早送りをする

音楽CDの再生中に一時停止や、頭出し、早送り、早戻しをするには、次のように操作します。

| 再生中に… | 操作 | 確認音 |
|---|---|---|
| 一時停止する | II を押す。 | ピ、ピ、ピ… |
| 一時停止を解除する | II を押す。 | ピ |
| 再生中の曲の頭出しをする | つまみを I◀◀ 側に押す。 | ピピピ |
| 次の曲の頭出しをする | つまみを ▶・▶▶I 側に押す。 | ピピ |
| 再生しながら早戻しする1) | つまみを I◀◀ 側に押したままにする。 | 鳴りません。 |
| 再生しながら早送りする1) | つまみを ▶・▶▶I 側に押したままにする。 | 鳴りません。 |

1）一時停止（ II ）して、つまみを I◀◀ または ▶・▶▶I 側に押したままにすると、再生音を聴かずに高速で早送りや早戻しができます。

## 繰り返し聴く（リピート再生）

リピート再生には、ディスク全曲のリピート、1曲のリピート、シャッフルリピートの3通りの方法があります。

**1** **再生中または停止中にリモコンのPLAYMODEボタンを押し、選択したい再生方法を表示させる。**

PLAYMODEボタンを押すたびに、表示窓の表示が次のように変わります。

| 表示 | 再生方法 |
| --- | --- |
| なし | 通常の再生 |
| ⊂→ | ディスク全曲のリピート（ディスク全曲を繰り返し再生） |
| ⊂→ 1 | 1曲のリピート（再生中の曲を繰り返し再生） |
| ⊂→ SHUF | シャッフルリピート（ディスク全曲のシャッフル再生を繰り返す） |

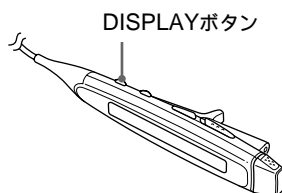
次のページにつづく

## 曲名や残り時間を表示させる

CD TEXTディスクの場合は、再生中にリモコンの表示窓で曲名やディスク名を確認することができます。通常の音楽CDの場合は、残り時間や経過時間を確認することができます。

**メモ**

- CD TEXTディスクとは、音楽CDに曲名やディスク名などの文字情報が追加されているものです。
- MP3ディスク再生中の表示については、「MP3ディスクの再生」（33ページ）を参照してください。

**1** **再生中にリモコンの**DISPLAY**ボタンを押す。**

ボタンを押すたびに、表示窓の表示内容が次のように変わります。

- CD TEXTディスクの場合

| 左側 | 右側 |
|---|---|
| 曲番 | 再生中の曲の経過時間 |
| 曲番 | 曲名／アーティスト名 |
| 残りの曲数 | アルバム／アーティスト名 |

- 一般の音楽CDの場合

| 左側 | 右側 |
|---|---|
| 曲番 | 再生中の曲の経過時間 |
| 曲番 | 再生中の曲の残り時間 |
| 残りの曲数 | ディスクの残り時間 |

**メモ**

- 文字数が多い場合は、スクロール表示されます。
- 表示できる文字は、アルファベット、数字、記号です。漢字は表示できません。
- 対応していない文字情報が含まれている場合は、正しく表示されない場合があります。

## MP3ファイルが記録されたディスクを再生する

MP3ファイルが記録されたディスク（以降、MP3ディスク）を、一般の音楽CDと同様にCRX10U単体で聴くことができます。

### MP3ファイルとは

MP3（エムピースリー）とは、コンピューターで扱うことのできる音声データの圧縮規格の一つです。MP3で圧縮された音声データのファイルをMP3ファイルと呼びます。
MP3の大きな特長は、圧縮率の高さです。Windowsで広く使われている音声ファイル形式のWAVEに比較して、MP3形式ではファイルサイズが約1／10になります。たとえば、一般的な音楽CDの容量は約650 Mバイトですが、これをMP3ファイルにすると音楽CDに相当する音声品質を保ちながら約65 Mバイトにすることができ、ディスク容量を大幅に節約することができます。

### MP3ディスクの再生

CRX10UでMP3ディスクを再生する操作は、一般の音楽CDの場合と同じです。操作については、必要に応じて「再生する」（28ページ）～「曲名や残り時間を表示させる」（32ページ）を参照してください。
ただし、リモコンの表示窓に表示される内容は一般の音楽CDとは異なります。MP3ディスクを再生中は、リモコンのDISPLAYボタンを押すたびにリモコンの表示窓の表示が次のように変わります。

次のページにつづく

- 再生中のMP3ファイルにID3タグ（曲名、アーティスト名、アルバム名情報）が入っている場合

| 左側 | 右側 |
|---|---|
| 曲番 | 再生中の曲の経過時間[1)] |
| 曲番 | 曲名／アーティスト名 |
| 残りの曲数 | アルバム名／アーティスト名 |

1）曲の演奏開始直後には曲名が表示されます。

- 再生中のMP3ファイルにID3タグ（曲名、アーティスト名、アルバム名情報）が入っていない場合

| 左側 | 右側 |
|---|---|
| 曲番 | 再生中の曲の経過時間[2)] |
| 曲番 | 拡張子（.MP3）を除いたファイル名／No artist name |
| 残りの曲数 | No album name／No artist name |

2）曲の演奏開始直後には拡張子（.MP3）を除いたファイル名が表示されます。

**メモ**

- 文字数が多い場合は、スクロール表示されます。
- 表示できる文字は、アルファベット、数字、記号です。
- 対応していない文字情報が含まれている場合は、正しく表示されません。

## MP3ディスクの再生に関する制限事項

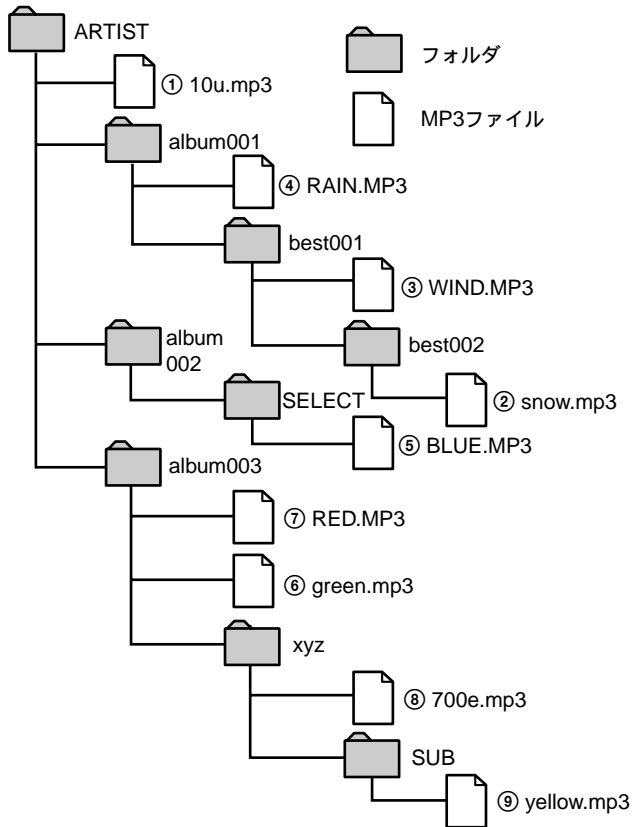
CRX10U単体で再生できるMP3ディスクの制限事項は、次のとおりです（MP3に関する詳しい情報や用語については、インターネットやコンピュータ関連書籍などをご覧ください）。

- ISO9660 Level1、ISO9660 Level2、ISO9660 Jolietの各フォーマットで作成したMP3ディスクのみ、再生することができます。パケットライト方式によりCD-UDFフォーマットで作成したMP3ディスクは再生できません。
- Adaptec DirectCD™を使用して書き込んだディスクは、書き込み時にISO9660フォーマットでクローズ処理するオプションを選択したものでも再生できません。
- 最大45セッションまで追記したマルチセッションディスクを再生できます。

- 最大32,767ファイル（32,767曲）まで認識されます。
- 早送り／早戻しによる曲の頭出しは、32,767曲まで可能です。シャッフル再生は最大2,048曲まで可能です。
- 再生できるMP3ファイルの拡張子は「.MP3」または「.mp3」です。それ以外の拡張子のMP3ファイルは、再生できません。また、拡張子が「.MP3」や「.mp3」でも、ファイルがMP3フォーマットでない場合は再生できません。
- ディスク中のフォルダの階層やファイル数が多い場合、再生開始までに時間がかかることがあります。収録ファイル数は、100〜200曲を目安にすることをおすすめします。
- MP3ファイルの圧縮ビットレートは、128 kbpsを標準としています。その他の圧縮ビットレートのMP3ファイルでは、音が途切れたり、演奏時間が正確に表示されない場合があります。
- トラック（曲番号）は、下3ケタのみリモコンの表示窓に表示されます。たとえば、1000は「000」、1001は「001」と表示されます。
- リモコンの表示窓に表示できる文字の種類は、一般の音楽CDと同じく、アルファベット、数字、記号です（最大64文字まで）。漢字、カタカナ、ひらがなは表示できません。
- ID3タグ（MP3タグに付属する文字情報）は、ID3 Ver.1.0およびID3 Ver.1.1に対応しています。

次のページにつづく

## MP3ファイルの再生順序

MP3ディスク内のMP3ファイルの再生順序は、フォルダの階層の深さと、フォルダやMP3ファイルの名称によって決まります。フォルダやMP3ファイルの名称に使われている文字（半角文字）の種類による優先順位は、記号、数字（0-9）、アルファベット（A-Z）の順となります。
たとえば、下図のような構成のMP3ディスク場合、①〜⑨の番号で示した順序でMP3ファイルが再生されます。

**メモ**

同じ階層上に存在するファイルを希望する順序で再生させるには、ファイル名の先頭に番号を付ける方法もあります。
例）01xxx.MP3、02xxx.MP3

## MP3ファイルの作成

MP3ファイルを作成するには、専用のリッピングソフトウェアやエンコードソフトウェアなどが別途必要になります。作成したMP3ファイルからMP3ディスクを作成する場合には、ISO9660 Level1、ISO9660 Level2、ISO9660 Jolietいずれかのフォーマットでディスクを作成してください。

## MP3ファイルと著作権

MP3ファイルは、必ず著作権法を遵守してご利用ください。著作権法に違反して使用した場合、損害賠償を含む刑罰の対象となります。ご不明な点は、法律の専門家にご相談ください。

# 故障かな？と思ったら

指定の相談窓口にご相談になる前にもう一度チェックしてみてください。それでも具合が悪いときはお買い上げ店または指定の相談窓口にご相談ください。

CRX10Uのユーザーサポートに関する最新の情報を、インターネットでご案内しています（日本語情報のみです）。あわせてご参照ください。

http://www.sony.co.jp/CRX10U

| 症状 | 原因／対策 |
|---|---|
| 本ドライブがコンピューターに認識されない。または正常に動作しない、動作が不安定。 | → ドライバーのインストールが正常に終了していない可能性があります。一度アンインストールを行ったあと、手順に従って再度ドライバーのインストールを実行してください。「クイックスタートガイド」をご覧ください。<br>→ AC電源コードやインターフェースケーブルが正しく接続されていない可能性があります。接続部分がドライブやコンピューター本体にしっかりと接続されていることを確認してください。また、「クイックスタートガイド」をご覧になり、正しく接続されているかどうかを確認してください。<br>→ Windows 98（Windows 98 Second Edition以降は除く）でご使用の場合は、「サービスパック1」がインストールされているかどうかをご確認ください。「サービスパック1」がインストールされていない場合は、「サービスパック1」をインストールしてください。Windows 98のアップデートについては、Microsoft Japanのホームページでご確認ください。 |
| ディスクを入れたのに音とびしたりデータが読めない。 | → ラベル面を下にしてディスクを入れている可能性があります。ディスクはラベルを上にして入れてください。<br>→ 使用できないディスクの可能性があります。本書の「使用できるディスク」（13ページ）をご覧ください。<br>→ ディスクまたは本ドライブのレンズが汚れている可能性があります。レンズが汚れている場合は、お買い上げ店やサービス窓口にご相談ください。<br>→ ディスクに再生できないほどのキズがある場合があります。本ドライブに異常がないことを確かめるために、キズのない別のディスクに取り替えてみてください。<br>→ 本ドライブのターンテーブルの上にゴミが付着している場合がありますので、清掃してみてください。<br>→ 本ドライブやディスクが結露している場合があります。ディスクまたは本ドライブのレンズが水蒸気でくもっている場合は、ディスクを取り出して約1時間放置してください。 |

| 症状 | 原因／対策 |
|---|---|
| ディスクが取り出せない。 | → ドライブの電源がオフの時は、イジェクトボタンを押してもトップカバーは開きません。ドライブの電源を入れるか、マニュアルイジェクトレバーを使用してください。<br>本書の「各部の名称と働き」（17ページ）をご覧ください。<br>→ 本体側面のHOLD（誤動作防止）スイッチがHOLD状態のときは、HOLD状態を解除してください。<br>→ 書き込み動作中は、イジェクトボタンを押しても取り出せません。ご使用のライターソフトウェアの操作方法に従って取り出してください。<br>ライターソフトウェアに同梱されているマニュアルをご覧ください。<br>→ 何らかの原因でコンピューターがハングアップしている可能性があります。<br>ドライブの電源を入れ直し、コンピューターを再起動させてください。 |
| CD-R/RWへのデータ書き込み時にデータの書き損じが起こる。 | → CRX10Uをハブ（キーボードのUSBハブを含む）に接続している場合は、コンピューターのUSBポートに直接接続してください。<br>→ 書き込み速度を4倍速以外に設定している場合、4倍速に設定を変更してください。（本ドライブの推奨する書き込み速度は、CD-RWディスク、CD-Rディスクともに4倍速です）書き込み速度の設定変更は、ライターソフトウェアで行います。<br>→ コンピューターのスクリーンセーバーが動作しないように設定を切ってください。<br>→ ライターソフトウェア以外のソフトウェアを終了させてください。他のソフトウェアが動作していると、データ転送レートが極端に低くなり、データの書き損じが起こるおそれがあります。<br>→ 常駐型のディスクユーティリティーや、ディスクのアクセスを高速化するユーティリティーなどは終了させてください。<br>→ オンザフライ書き込み（CRX10Uと、別のCD-ROMドライブなどを使用してディスクからディスクに直接データを書き込む方式）を行っている場合は、オンザフライの設定を解除してください。または、いったんハードディスクにデータをコピーし、ハードディスクから書き込みを行ってください。<br>オンザフライ書き込みでは、CPU速度、メモリー量、読み出し側ドライブの転送速度など、多くの要因から影響を受け、システムによっては書き込みエラーが発生する場合があります。 |

次のページにつづく

| 症状 | 原因／対策 |
|---|---|
| 作成した音楽CDを再生すると、ノイズが聞こえる。（再生音にノイズが混入している） | → ライターソフトウェアに同梱されているマニュアルのQ&Aやトラブルシューティングのページなどをご覧になり、ライターソフトウェアの設定を変更してください。<br>→ コンピューターによっては、ノイズが発生する場合があります。別のコンピューターを使用して音楽CDを作成すると、ノイズのないCDが作成できることがあります。 |
| MacintoshでAplixMacCDRを使用して音楽CDを作成することができない。 | → Macintoshで、Aplix MacCDRを使用して音楽CDの作成（AIFFファイルの作成）を行う場合は、仮想メモリーの設定を［切］にしてください。仮想メモリーの設定を［切］にするには、［ハードディスク］–［システムフォルダ］–［コントロールパネル］–［メモリ］の順に開き、［仮想メモリ］ラジオボタンの［切］をオンにします。 |
| コンピューター起動時に障害が出たり、ライターソフトウェアが正常に動作しない。 | → すでに「CDRFS」などのパケットライト方式のライターソフトウェアがインストールされているコンピューターに、CRX10Uに付属のライターソフトウェアをインストールすると、正常に動作しない場合があります。他のパケットライト方式のライターソフトウェアはあらかじめアンインストールしてください。コンピューターによってはプリインストールされている場合もありますので、ご確認ください。 |
| 付属以外のライターソフトウェアをインストールしたが、動作しない。 | → ご使用のライターソフトウェアがCRX10Uに対応していない場合があります。詳しくは、ご使用のライターソフトウェアの製造販売元にお問い合わせください。<br>→ ライターソフトウェアのバージョンの違いにより、CRX10Uに対応していない場合があります。詳しくは、ご使用のライターソフトウェアの製造販売元にお問い合わせください。また、ソフトウェアバージョンのアップグレードサービスやダウンロードサービスを利用し、CRX10Uに対応できることがあります。 |
| いままで正常に使用できていたが、ある時期から動作が不安定になった。 | → 何らかのアプリケーションをインストールしたあとに動作が不安定になった場合は、そのアプリケーションを一度アンインストールしてください。それで症状が回復した場合は、そのアプリケーションの使用やインストールを控えてください。 |

| 症状 | 原因／対策 |
|---|---|
| 音楽CDやディスクの再生音がヘッドホン、またはコンピューターのスピーカーから聞こえない。 | → Windowsの設定によって、音声の出力先を変更します。<br>• Windows MeおよびWindows 2000の場合は、［スタート］ボタン－［設定］－［コントロールパネル］－［システム］を開き、［デバイスマネージャ］タブを表示させます（Windows 2000の場合は、［ハードウェア］タブで［デバイスマネージャ］ボタンをクリックして「デバイスマネージャ」ウィンドウを表示させます）。［CD-ROM］にある「CRX10U」をダブルクリックし、［プロパティ］タブで［このCD-ROMデバイスでデジタル音楽CDを使用可能にする］チェックボックスをチェックすると、コンピュータのスピーカーから音楽を聴くことができます。チェックを外すと、ヘッドホンから聴くことができます。<br>• Windows 98の場合は、［スタート］ボタン－［設定］－［コントロールパネル］－［マルチメディア］を開き、［音楽CD］タブで［このCD-ROMデバイスでデジタル音楽CDを使用可能にする］チェックボックスをチェックすると、コンピュータのスピーカーから音楽を聴くことができます。チェックを外すと、ヘッドホンから聴くことができます。<br>• Macintoshの場合は、CRX10Uにセットした音楽CDの再生音を本体のスピーカーで聴くことはできません。CRX10Uに接続したヘッドホンからは聴くことができます。なお、音楽CDの再生には、Macintosh本体に装備されたCD-ROMドライブやDVD-ROMドライブのご使用を推奨します。<br>• コンピューターによっては、スピーカーから音楽を聴くことができないものがあります。その場合は、ヘッドホンから聴くことができます。 |
| バッテリーパックが充電されていない。バッテリーを使用できる時間が短い。 | → POWERスイッチがオン（ON）の状態では、充電は行われません。必ずPOWERスイッチを充電（CHG）に合わせてください。<br>→ 気温10 ℃以下の環境では、バッテリーを使用できる時間が短くなります。室温（10～30 ℃）でご使用ください。また、バッテリーパックの充電も室温で行ってください。<br>→ バッテリーの使用時間が大幅に短くなった場合は、バッテリーパックの寿命と思われます。新しいバッテリーパックをお買い求めください。 |

# 使用上のご注意

## 特に注意していただきたい事

- **付属のACアダプター以外は絶対に使用しないでください。故障の原因となります。**
- **書き込み動作中に振動や衝撃を絶対に与えないでください。書き込み途中にエラーを発生させ、そのCD-R/RWディスクが使用不能になる場合があります。**
- インターフェースケーブルのコネクター付近を、強く折り曲げたりしないでください。断線や接触不良の原因になります。
- CRX10Uは、音楽CD再生時のメモリー蓄積機能等は装備していません。このため、CRX10Uを使用して、歩行中や乗り物での移動中など激しい振動のある状態で音楽を再生すると、音飛びが生じる場合があります。

## 使用・保管場所について

湿気の多いところや温度の高いところ、激しい振動のあるところ、直射日光の当たるところで使用したり保管しないでください。

## 輸送について

- 梱包箱は大切に保管してください。輸送の際に必要になります。
- 本機を輸送するときは、その前に必ずディスクを取りだしてください。

## 結露現象について

急激な温度変化は避けてください。寒いところから暖かいところに移したり、室温を急に上げた直後は使わないでください。内部に結露が生じている場合があります。使用中に急激に温度が変化した場合は、電源を入れたまま使用を中止して1時間以上待ち、それから電源を切ってください。

## レンズについて

- 本機のレンズ（ふたの内側）には触れたり、直視しないでください。また、ほこりがつかないようにディスクの出し入れのとき以外はふたを閉じておいてください。
- レンズが汚れて本機が正常に動作しなくなったときは、お買い上げ店やサービス窓口にご相談ください。

## 海外へお持ちになる方へ

CRX10Uと付属のACアダプター（AC-CRX10U）を、海外旅行者用として市販されている「電子式変圧器」などに接続すると、故障の原因となりますので、ご使用にならないでください。
付属のACアダプターは、AC100-240 V、50／60 Hzの範囲でお使いいただけますので、世界中のほとんどのホテルおよび家庭用電源で使用できます。

## ディスクの取り扱いについて

- ディスクは外縁と中心の穴を支えるようにして持ちます。記録面に触れないでください。

- ディスクの製造・販売元が保証している場合を除いて、ディスクに文字を書いたり、紙などを貼ったりしないでください。

- ほこりやちりの多いところ、直射日光の当たるところ、暖房機具の近く、湿気の多いところには保管しないでください。
- ディスクに液体をこぼさないでください。
- 大切なデータを守るため、ディスクは必ずケースなどに入れて保管してください。
- 柔らかい布でディスクの中心から外の方向へ軽く拭きます。
  汚れがひどいときは柔らかい布を水に浸し、よく絞ってから拭き、乾いた布で水気を拭き取ってください。
  ベンジン、レコードクリーナー、静電気防止剤などは、ディスクを傷めますので使わないでください。

- CD-Rディスクや、CD-RWディスクは、データを記録する前には絶対にクリーナーで拭かないでください。ほこりなどの汚れは、ブロワーを使って吹き飛ばしてください。
- CD-Rディスクや、CD-RWディスクの未記録部分にキズやほこりがあると正しいデータが記録できないことがあります。取り扱いには充分ご注意ください。

## バッテリーパックについて

- CRX10Uで使用できるバッテリーパックは、ソニー製NP-F550です。NP-F550はCRX10Uに付属していますが、単体で購入することもできます。
- CRX10Uは、NP-F550のインフォリチウム機能には対応していません。
- 充電には、CRX10Uと付属のACアダプター（AC-CRX10U）をご使用ください。
- バッテリーは少し充電して出荷していますが、使用する前に満充電してからお使いください。
- 充電してあっても、少しずつ自然に放電します。使用直前（1〜2日以内）に充電し直すことをおすすめします。
- 充電は、周囲の温度が10〜30 ℃のところで行ってください。バッテリーを長持ちさせることができます。
- バッテリーを長期間使用しない場合でも、機能を維持するために、1年に1回程度満充電にして、使い切ってから保管してください。

# 保証書とアフターサービス

## 保証書

- この製品は保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お買い上げ店からお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

## アフターサービス

### 調子が悪いときはまずチェックを

この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

### それでも具合の悪いときは指定相談窓口へご連絡ください

指定相談窓口については、本書の「製品サポートのご案内」をご覧ください。

### 保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
詳しくは保証書をご覧ください。

### 保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

### 部品の保有期間について

当社ではCD-R/RWドライブの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、修理窓口にご相談ください。

### 修理のご依頼について

本製品の修理をご依頼の際は、製品本体、およびインターフェースケーブル、ACアダプターなどの付属品一式を、お買い上げ店やサービス窓口にご提供ください。

- 本製品は持ち込み修理対象製品です。故障その他の理由でお買い上げ店やサービス・相談窓口に製品をご提供いただく場合、受け付けまたはご返却に関わる配送費用、製品の取り付けや取り外し、接続調整などの諸費用はすべてお客様のご負担となります。
- 本製品は、日本国内向け販売製品です。保証およびユーザーサポートは日本国内においてのみ有効です。

# 主な仕様

## 速度

**書き込み速度（CD-R）**

2倍速、4倍速

**書き込み速度（CD-RW）**

2倍速、4倍速

**読み出し速度**

最大6倍速

## ディスク

**使用可能なディスク**

CD-R

CD-RW

CD-ROM

CD-ROM XA

CD-DA

CD EXTRA（CD+）

ビデオCD

CD TEXT

Photo CD

（マルチセッション対応）

CD-I

CD Bridge

オーディオコンバインドCD-ROM

ディスク径　12 cm
　　　　　　8 cm（読み出しのみ）

## 書き込み方式

トラックアットワンス

ディスクアットワンス

セッションアットワンス

パケットライト

## ドライブ

**データ転送レート**

最大　:900 Kバイト/s（6倍速[1)]）

**アクセス時間**

平均（ランダムストローク）：160 ms

1) 最大データ転送レートは、コンピューターの性能によって異なります。

**MP3再生対応フォーマット**

MPEG1オーディオレイヤー3形式
（ビットレート128 kbps推奨）

ID3タグ　Version 1.0および1.1

## 環境条件／保存環境

**動作温度**

5 ℃〜35 ℃

**動作湿度**

20 %RH〜80 %RH（結露なきこと）

**保存環境**

温度－20 ℃〜50 ℃　湿度20 %RH〜90 %RH
（結露なきこと）

## 電源・その他

**電源**

外部電源ジャック　定格10 V

ACアダプター（AC-CRX10U）を接続して
AC100-240 V電源から使用可能。

**消費電力**

約6 W

**大きさ**

約132×25×189.5 mm（幅／高さ／奥行き）

**質量**

約340 g（本体のみ）

次のページにつづく

## インターフェース

### ドライブインターフェース

USB1.1準拠

### バッファ容量

8 Mバイト

## バッテリー

| | |
|---|---|
| 使用バッテリー | NP-F550 |
| 充電時間[2) ] | 約5時間 |
| 使用時間[3)] | 音楽再生約2.5時間<br>書き込み約2時間 |

[2)] 完全放電された状態からの充電時間の目安です。

[3)] 充電時間、使用時間は、周囲の温度や使用条件によって異なります。

### 主な仕様（NP-F550）

| | |
|---|---|
| 使用電池 | リチウムイオン蓄電池 |
| 最大電圧 | DC8.4 V |
| 公称電圧 | DC7.2 V |
| 使用温度 | 0 ℃～+40 ℃ |
| 最大外形寸法 | 38.4×20.6×70.8 mm |
| 質量 | 約95 g |

リチウムイオン電池は、リサイクルできます。不要になったリチウムイオン電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

充電式電池の収集・リサイクルおよびリサイクル協力店に関する問い合わせ先：
社団法人電池工業会
TEL：03-3434-0261
ホームページ：http://www.baj.or.jp

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

# 製品サポートのご案内

CRX10Uの使いかたに関するご相談、本体や付属ソフトウエアに関する技術的なご質問、故障に関するお問い合わせなど、お電話でご相談になる前に、以下で提供している情報をご確認ください。

- **ユーザーサポートホームページ**
  http://www.sony.co.jp/CRX10U
- **故障かな？と思ったら**
  本書38ページ
- **ライターソフトウェアについて**
  付属のライターソフトウェアに関する情報は、ソフトウェアの製造および販売元のホームページでご案内しています。

それでもご不明な場合、以下の相談窓口にお問い合わせください。また、動作の不具合や故障に関するご相談の場合は、次のことをお知らせください。

- **型名：**CRX10U
- **製造番号**
- **製品の購入年月日・ご購入店名**
- **ご使用のコンピューターのメーカー・型番**
- **コンピューターの仕様**（CPU**速度、メモリー容量、**OS**のバージョンなど**）
- **ご使用のライターソフトウエア（バージョンなど）**
- **不具合時の状態：できるだけ詳しく**
- **製品ご使用当初は問題がなかったか、最初からうまく動かなかったか、など**

ソニーストレージテクニカルレスポンスセンター
TEL 03-5350-1460
受付時間
月～金
10:00～12:00
13:00～17:00

CRX10Uの使いかたに関するご相談、本体や付属ソフトウェアに関する技術的なご質問、故障に関するお問い合わせなどは、本書の「製品サポートのご案内」をご覧になった上で、以下にご連絡ください。

**ソニーストレージ**
**テクニカルレスポンスセンター**

**TEL: 03-5350-1460**

受付時間
**月～金**
**10:00から12:00**
および
**13:00から17:00**

Sony online　http://www.world.sony.com/

「Sony online」は、インターネット上のソニーのエレクトロニクスとエンターテインメントのホームページです。

この説明書は再生紙を使用しています。

Printed in Malaysia